

議 長
確認印

総務文教常任委員会会議録

1 日 時	開会 平成 27 年 6 月 11 日 15 : 00 閉会 平成 27 年 6 月 11 日 15 : 13
2 場 所	委員会室
3 出席委員	藤田高志、鈴木茂、鈴木孝則、鈴木幸江、大縄武夫、小林達信、鈴木道男
4 欠席委員	なし
5 出席要求者	なし
6 職務出席者	議会事務局長、書記
7 説明員	なし
8 付議事件	第 1 請願審査（請願第 1 号）
9 議事の経過	<p>委員長：あいさつ</p> <p>請願にある店の建物はできつつある。町の中には歓迎する声も聞かれるが反対の請願が上がっている。</p> <p>第 1 請願審査（請願第 1 号）</p> <p>委員長：請願第 1 号について進めたい。紹介議員は辞退したため不在である。請願の趣旨説明であるが、請願者が出席するとのことであったが、連絡が取れない状況である。本日の会議は伝えてあるので欠席と判断する。したがって、趣旨説明はできない状況なので省略する。質疑もできないので省略する。</p> <p>討論に入る。討論はあるか。</p> <p>（「討論なし」という人あり。）</p> <p>委員長：討論なしと認める。</p> <p>（異議なし）</p> <p>委員長：採決したい。</p> <p>（ここで各委員に委員長から意向確認。全委員不採択との話あり。）</p> <p>委員長：決を採る。本請願は不採択としたいがどうか。</p> <p>（異議なし）</p> <p>委員長：請願は不採択に決定した。</p> <p>委員長：これで請願審査を終わる。</p> <p>大縄委員：請願内容に関して議会に出るのか。</p> <p>事務局長：請願名は「ツルハドラッグ進出反対に関する請願書」である。件名を持って議題とされる。</p> <p>委員長：以上である。そのほかあるか。</p> <p>事務局：継続調査の件であるが、先に PTA との意見交換が上げられたが、それらを含めて継続とすることになる。</p> <p>委員長：継続とすることによいか。</p>

(異議なし)

事務局長：そのほか休会中の審査事項があれば決定したい。

委員長：継続すべき課題はあるか。

鈴木（茂）委員：子ども支援に関して本町は複数の部門でやっているが、石川町や白河市では「子ども課」として一本化している。是非、調査したいが。

事務局：所管の委員会は総務ばかりでなく経済にも及ぶ。特別委員会で行うのがよいと思うが。

委員長：総務独自のものを提案していただきたい。

鈴木（孝）委員：図書館はどうか。埜の図書館の運営について確認していきたい。本の選定や運営そのものを調査したい。

鈴木（幸）委員：学校に司書を置くことになったので学校図書について調査することでよいか。

委員長：そのように進めたい。

(異議なし)

委員長：これで、議事を終了する。総務文教常任委員会を終わる。

副委員長：閉会

埜町議会委員会条例の第 27 条の規定により署名する。

平成 年 月 日

総務文教常任委員会 委員長